



第59回 全国高等学校バスケットボール選手権大会

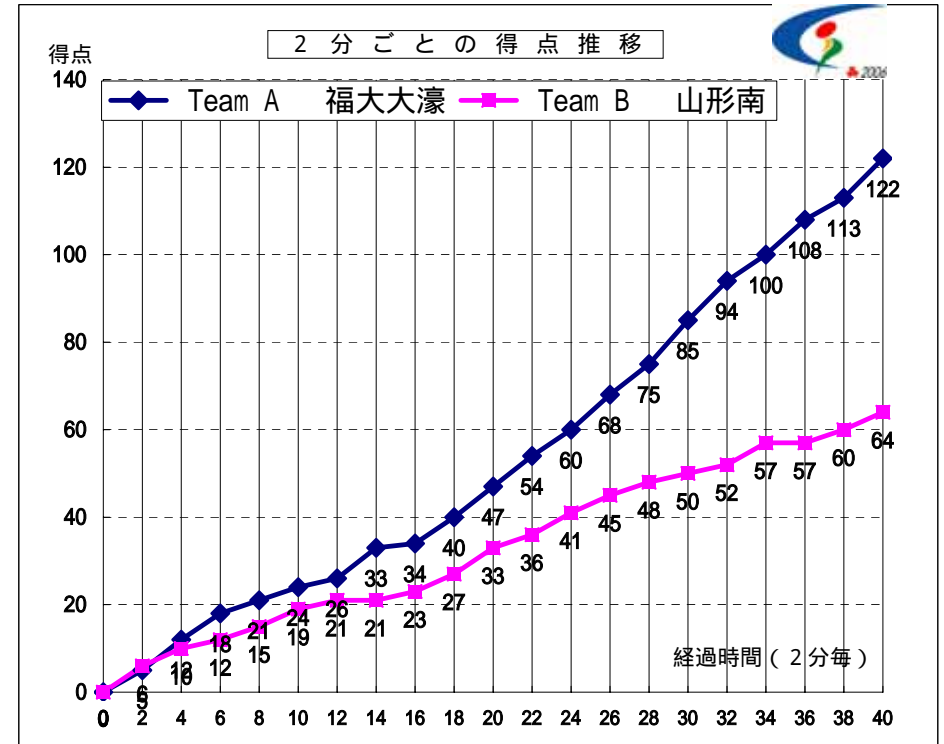
男子 2回戦

試合日 2006年8月3日
 開始時間 11:40
 会場 浪速スポーツセンター
 コート Dコート
 試合順 2 試合目

Team A		Team B
福大大濠	122	64
福岡県	(24 - 19 23 - 14 38 - 17 37 - 14)	山形南 山形県

S	選手名	PTS	3 P		2 P		F T		F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OR	DR	TOT					
			4	酒井 祐典	20	1	5	7		11	3	4					
5	松谷 直人	2	0	0	1	2	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	6.5
6	橋本 竜馬	9	3	4	0	1	0	0	4	0	2	2	6	0	0	2	22.0
7	山口 堯彰	37	6	8	8	9	3	3	2	0	3	3	0	2	2	1	32.5
8	角田 哲二	3	0	0	0	0	3	4	0	1	1	2	0	0	1	1	3.0
9	金丸 晃輔	18	0	1	8	13	2	2	3	3	6	9	2	0	0	2	32.5
10	織田 秀司	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	0	0	2	8.5
11	大塚 勇人	7	1	2	2	2	0	0	2	0	1	1	2	1	0	3	16.5
12	崎濱 成矢	2	0	0	0	0	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	3.0
13	大下 内仁	2	0	0	1	3	0	0	1	0	1	1	1	0	1	0	6.5
14	久保田 遼	22	0	0	10	13	2	4	0	2	7	9	3	2	2	3	32.5
15	寺田 隆仙	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	4.0
16		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Team / Coach:									0	2	2	4				0	
合計		122	11	20	37	54	15	19	18	12	31	43	18	8	7	17	200
RATE		55.0%	68.5%	78.9%													

Team B 山形南		S	選手名	PTS	3 P		2 P		F T		F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
成功	試投				成功	試投	成功	試投	OR	DR		TOT							
4	古原 創太				0	0	0	0	0	0		0	0	0					
5	安孫子 光洋	2	0	0	0	2	2	4	1	2	1	3	0	0	0	3	19.5		
6	澤 由朗	13	1	6	3	6	4	6	2	1	0	1	2	1	0	4	36.0		
7	今野 雄貴	13	3	9	2	6	0	0	4	2	1	3	0	1	0	1	21.5		
8	渋谷 祐太	10	0	3	5	6	0	0	4	0	4	4	2	0	0	1	15.5		
9	三浦 聖也	6	0	1	1	4	4	4	3	0	0	0	1	1	0	2	36.0		
10	鈴木 貴文	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.5		
11	清野 一人	3	1	1	0	2	0	0	1	0	1	1	0	2	0	1	17.5		
12	門間 良	15	0	0	7	18	1	3	2	4	0	4	1	2	0	3	35.0		
13	八鍬 直樹	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2	0	0	0	2	9.5		
14	石垣 博也	0	0	0	0	3	0	0	3	0	1	1	0	0	0	1	4.5		
15	土門 亮太	2	0	0	1	1	0	0	0	1	1	2	0	0	0	1	4.0		
16		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
17		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
18		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
Team / Coach:									0	1	1	2				1			
合計		64	5	20	19	48	11	17	21	12	11	23	6	7	0	20	200		
RATE		25.0%	39.6%	64.7%															



CTO	1・2P	3・4P	OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA		25:10				
TeamB	6:48	14:12	32:30	38:18		

タイムアウトは経過時間で表示しています

戦評

優勝候補の一角と前評判の高い福大大濠に対し、山形南は粘り強いディフェンスと常にリングを目指す姿勢で健闘したが、福大大濠の高さとパワーに屈した。

第1P、福大大濠は#7山口のシュートで先制。両チーム共、オールコートマンツーマンでプレッシャーをかける。山形南は気迫のディフェンスで福大大濠のターンオーバーを誘うが、高さにも阻まれ、福大大濠ペース。残り3分から山形南、#8渋谷・#12門間がゴール下でディフェンスを頑張り21対17と4点差まで詰め寄る。しかし、福大大濠は落ち着いたオフェンスで得点し、24対19と福大大濠のリードで終了。

第2P福大大濠は#14久保田のゴール下などで差を広げる。山形南は得点が入らず残り5分でタイムアウト。(33対21福大大濠リード)その後#8渋谷が得点するが、すぐに4つ目のファウルでベンチへ。福大大濠は山形南のディフェンスに苦しみながらもファウルを誘い、また#4酒井・#8金丸の力強い1対1でリードを広げ、47対33で前半終了。

第3Pは、福大大濠#7山口は5本連続で3Pを決めるが山形南は単発。ようやくオフェンスリズムの出た福大大濠はインサイド、アウトサイドでバランスよく得点し、85対50とリードを大きく広げた。

第4Pに入っても流れは変わらず、福大大濠は途中から1・2年生主体のチームに変える余裕を見せ全員出場で勝利を飾った。

主審	吉田 憲生	副審	東谷 昌弥	戦評	角尾 智子
----	-------	----	-------	----	-------